

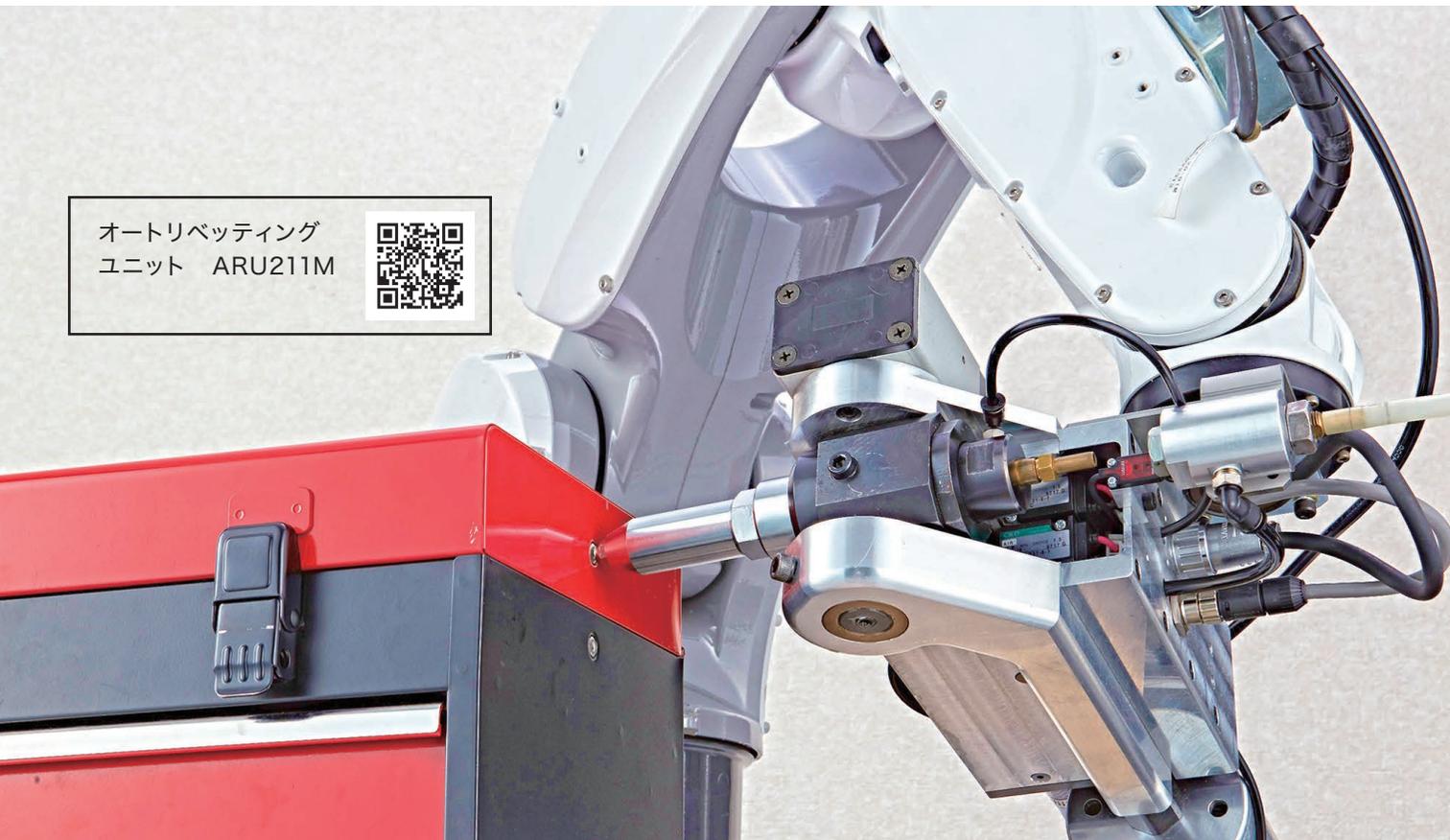


第138期 第2四半期

株主通信

2020年4月1日～2020年9月30日まで

オートリベッティング
ユニット ARU211M



トップメッセージ

モノづくりのプロに え モノづくりの愉しさを育む

株主のみなさまには、日頃から温かいご支援を
たまり厚く御礼申し上げます。
さて、ここに第138期第2四半期決算の報告を
お届けいたしますので、ご高覧たまりますよう
お願い申し上げます。

代表取締役社長 地引 俊 彦



■ 経営成績

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受け、社会経済活動が停滞し、極めて厳しい状況となりました。また、景気の先行きについても、経済活動の段階的な引き上げや各種政策が施行されておりますものの、感染の収束時期が見込めず、不透明な状況が継続しています。

このような状況の下、当社グループでは昨年度より掲げております経営ビジョン「モノづくりのプロにえ、モノづくりの愉しさを育む」、経営ス

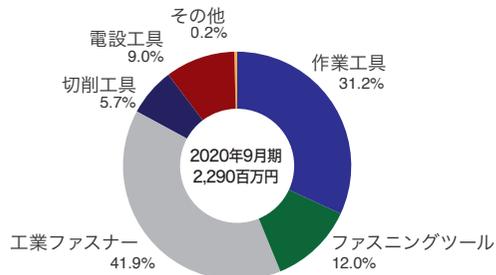
ローガン「私たちは工具を通じ、あらゆるモノづくりの要求にえるとともに、つくる愉しさを伝え広げる事で社会に貢献します」の浸透と発信を更に進め、経営目標達成に向け努力してまいりました。そして、コーポレートカルチャーの醸成と経営ビジョンの推進を図り、また、如何なる波にも耐え得る力をつけるため、新たに2020年度経営課題として『業務の整流化を徹底し、利益体質の強化を図る』を定め、この課題解決に向けた機能的な組織体制とすべく、2020年4月に組織改革を実施しました。社長室には経営戦略実行の徹底・強

営業成績

区分	134期 (2017年3月期)	135期 (2018年3月期)	136期 (2019年3月期)	137期 (2020年3月期)	138期 通期予想 (第2四半期)
売上高 百万円	5,762 (2,780)	6,162 (3,038)	6,096 (3,018)	5,673 (2,907)	5,080 (2,419)
経常利益 百万円	456 (192)	497 (259)	397 (204)	190 (124)	80 (66)
親会社株主に 帰属する 当期純利益 百万円	351 (122)	310 (165)	245 (120)	46 (67)	20 (32)
1株当たり 当期純利益 円	374.56 (130.56)	332.13 (177.05)	262.55 (128.67)	50.30 (72.20)	21.42 (35.06)

(注) ()は第2四半期の数値であります。

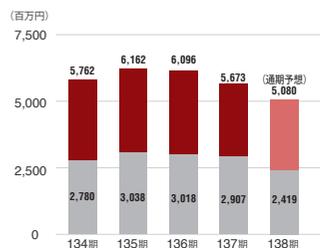
金属製品事業における品種別の売上高構成比



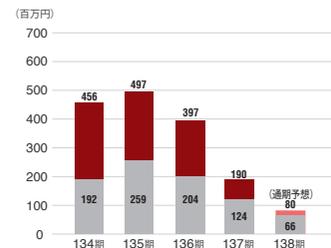
(注)2017年10月1日付で普通株式10株につき、1株の割合で株式併合を実施しております。
第133期の期首に当該株式併合が実施されたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

化を図るために経営企画担当を設置し、マーケティング本部については「モノづくり事業本部」と改称し、傘下にある「商品部」はこれまでの商品企画部・購買部・特販部門を統合するなど「モノづくり」を一気通貫で推し進めるための組織づくりを実施しました。また、国内・海外の営業をそれぞれの戦略に則り徹底的に進めていくために営業部

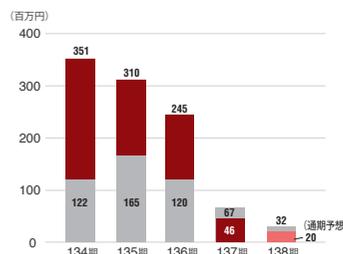
売上高



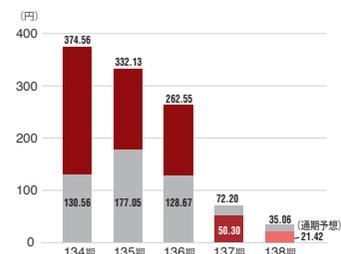
経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益



1株当たり当期純利益



■ 通期
■ 第2四半期

傘下の海外営業グループを独立させ、「国内営業部」と「海外営業部」を設置しました。また、具体的な課題解決を図るべく各種プロジェクトを立ち上げ、その推進をしまりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大による社会経済活動停滞影響を受け、売上高は前年同期比16.8%減の24億1千9百万円(前年同

期29億7百万円)となり、利益面では営業利益で同66.9%減の4千9百万円(同1億5千万円)、経常利益で同46.7%減の6千6百万円(同1億2千4百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益で同51.4%減の3千2百万円(同6千7百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

① 金属製品事業

超高速リベティングと軽量ボディを実現させた新型コードレスリベッター「R2B1」や軸の強いソケット「ストロック」などの新商品投入、その他拡販努力による一部の商品や地域について増加がありましたものの、国内、海外売上ともに、新型コロナウイルス感染拡大による社会経済活動の停滞や営業活動に制限を受けたことを要因として減少しました。

その結果、金属製品事業の合計売上高は前年同期比18.0%減の22億9千万円(前年同期27億9千4百万円)となりました。利益面では売上減少に対応した経費節減を行いました。減収影響が大きく、1千7百万円のセグメント損失(同1億円のセグメント利益)となりました。

② レジャー事業

ゴルフ練習場における入場者数及びお客様一人当たり売上高は、期初において新型コロナウイルス感染対策として打ち出された外出自粛要請を受けた入場制限や時短営業実施の影響がありましたものの、感染対策を講じた上で営業を継続したことに加え、前年度までに実施してまいりましたサービス向上や集客施策の奏功もあり、前年同期に比べ増加し、売上高は前年同期比14.4%増の1億2千9百万円(前年同期1億1千3百万円)となりました。セグメント利益は増収により、同35.0%増の6千6百万円(同4千9百万円)となりました。

株主のみなさまには、変わらぬご支援ご指導をたまわりますよう、お願い申し上げます。

2020年12月

経営ビジョン

モノづくりのプロに モノづくりの楽しさを育む

経営スローガン

私たちは工具を通じ、あらゆるモノづくりの要求に応えるとともに、
つくる楽しさを伝え広げる事で社会に貢献します



プロ -仕事-

プロフェッショナルの
“モノづくり”の現場を
高品質の工具で支えます



生活者 -趣味-

暮らしの中で
“モノづくり”の楽しさを広げ、
モノづくりの文化を育みます



社員・ ステークホルダー

「魅力」があり
「誇り」を持てる会社に

2020年度 経営課題

業務の整流化を徹底し利益体質の強化を図る

部署間で重複している業務を正し、過去の業務の見直しを行い、
無駄を省くことで利益を確保できる強い企業を目指します

トピックス

■公式HP
商品情報はこちら



■YouTube
動画はこちら



モノづくりのプロに答える

新商品情報

●コードレスリベッター R2B1



YouTube
QRコード

商品紹介



セミナー



●軸の強いソケットストロック 5本セット



対応機種
18V・36V・
40V max
インパクトドライバー
高耐久性

YouTube
QRコード

商品紹介



●ブラインドリベット

ブラインドリベット (丸頭) / LST
ステンレスボディ / ステンレスマンドレル
ブラインドリベット (丸頭) / LSS
ステンレスボディ / スティールマンドレル

- ・日本製 ステンレスでお手頃価格
- ・標準的な形状の丸頭ブラインドリベットでサイズも豊富



トピックス

ブランドの認知度向上

2020 年も NASCAR ドライバー・古賀琢麻選手の活動を
応援しております（所属：PP1M、車両：TOYOTA）
参戦シリーズ：NASCAR ARCA Menards Series West



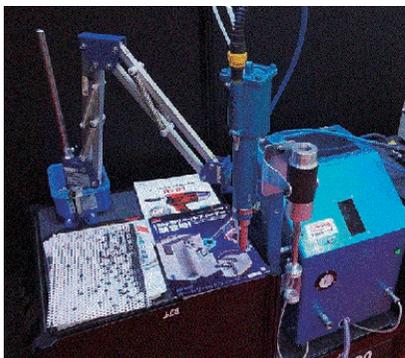
Instagram
最新情報をお届け



SNS での積極的な配信を目指します。
Instagram・Facebook・YouTube



新型コロナウイルスの影響により展示会数が減少いたしました。徐々に開催されるようになってからは、対策を講じながら出展。オンライン展示会も活用しております。



▲接着・接合 EXPO



▲名古屋ロボデックス



▲LIVING&DESIGN ONLINE

将来を見すえた設備投資



全館ICカード化

フロント・レストランとも、ICカード化により、現金のやり取りをゼロとしました。

トイレの改装

1階から3階までの男女トイレ6か所を改装、全ブース洋式ウォシュレットに変更。



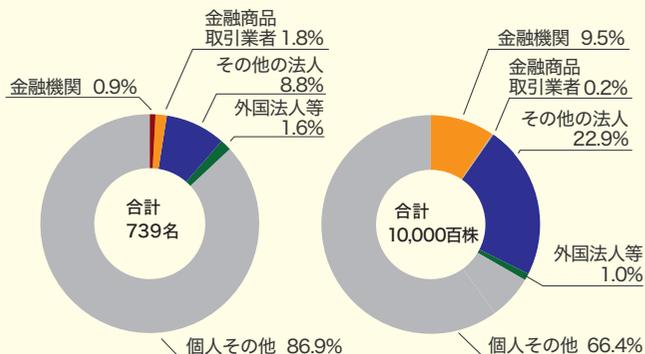
株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数 40,000百株

発行済株式総数 10,000百株

株主総数 739名

所有者別株主構成比



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

期末配当金受領株主確定日 3月31日

中間配当金受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

各種お問合せ先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
郵便物送付先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777 (通話料無料)
(受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く))
ホームページ <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告により行う。
公告掲載URL <https://www.lobtex.co.jp/lobtex/ir/>
(ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)



株式会社 ロブテックス

〒579-8053 東大阪市四条町12番8号